

モントリオールは、早くも初雪が降るなど、冬への歩みが加速しているようですが、いかがお過ごしでしょうか？私のほうは初めての冬なので少し戦々恐々としておりますが、ケベックの方々からは、冬の間でも青い空が見られ、外に出てみたくなるんだと聞いて、希望をつないでいる所です。

(1)11 月 3 日には、カナダで最大と言われているモントリオール国際旅行博を森本首席領事とともに視察しました。日本政府観光局(JNTO)トロント事務所を中心に、自治体国際化協会(CLAIR)、エアカナダ、旅行代理店等とともに当館も共同で日本ブースを出展し、日本の観光促進を行いました。日本関係の複数のブースは、金曜日の初日で既に人が途切れることのない盛況ぶりで、日本が渡航先として大変人気であることを示していました。関係者の方々によれば、今年は、日本への訪日外国人客数がコロナ禍前である 2019 年の数字を上回る勢いであり、記録が更新されるであろう、要因としては、エアカナダが直行便を再開したことに加え、食べ物が安くて美味しいこと、また欧州とは異なる文化に触れられる機会であること、アニメや、スキーに適したパウダースノーなどがあるとのことでした。総領事館としては、今後とも、各種文化行事等を通じて、日本の魅力をカナダ・ケベックの方々に伝えていきます。



(2)この関連では、10 月 27 日、13 回目を迎えたハリファックスでの HAL-CON を視察させていただきました。初日の金曜日でも大盛況で、出店・参加された方々の熱気が伝わってきました。総領事館もブースを出し、JET プログラムと日本の国費外国人留学生制度を紹介いたしました。

また、10 月 31 日、モントリオール市立植物園を、ベルニエ園長代理のご案内で、視察させていただきました。工夫を凝らされた光や音に彩られた園内はとても幻想的で、また、日本館は、日本人を含むスタッフの方々のご尽力で、カナダの方々にエレガントに日本らしさを伝えていました。この日本館や日本庭園を見れば、カナダの方々は日本観光に行ってみたくなるだろうと意を強くしました。この植物園



の日本庭園には広島市から寄贈された「平和の鐘」もあり、毎年 8 月には広島平和記念式典が行われることでも有名です。植物園の広大な敷地と施設の維持運営に当たる市の関係者・スタッフの方々のご努力に敬意を表します。



(3) 教育・日本語関係では、ハリファックスにある日本語補習授業校とモントリオール日本語センターを訪問させていただきました。安全な環境や質の高い授業を追求して運営に当たられている方々、子供さんを毎週土曜日に学校に連れてこられる親御さん、また、平日に通っている学校と両立させながら学習に励んでおられる生徒さんたちの姿に頭が下がりました。また、センターは、大人のカナダ人にも日本語の授業をされ、日本語の普及に大きな役割を果たされていることも教えていただきました。近々、モントリオールの補習校にも伺う予定です。

(4) 日系人の方々の関係施設にお邪魔しました。11 月 4 日、モントリオール日系文化会館が主催する「餅つき」に参加させていただくとともに、井上実会長を表敬いたしました。このイベントは、幅広い方々のボランティアの皆さんの支えにより成り立っているモントリオール日系文化会館の大事な恒例季節行事です。当日もコミュニティの皆さんが一丸となりお餅の準備をされていました。皆様の熱気と、本格的な餅つきのための機器を使った、慣れた手つきのボランティアの方々の要領の良い「製造過程」を経て、ティールームでは、つきたてのお餅が、あんこ餅やきな粉餅、カウどんなどにおいしく料理されて振舞われていました。懐かしさと活気を感じたひとときでした。



(5)11 月 6 日、モントリオール市庁舎を訪れ、ムサウ・ムエレ市議会議長を表敬しました。日本とモントリオールの経済関係、文化交流など幅広い分野での関係強化の可能性などについて、意見交換を行いました。同議長は、上記植物園での広島平和記念式典に参加いただいています。また、市として警察組織を有しており、また、人種差別問題等に力を入れている同市に対して、邦人が犯罪被害に遭った際の対応について引き続き協力をお願いしました。



Photo@ Ville de Montréal / Sylvain Légaré

* 12 月 3 日締切で、領事サービスへのアンケートを行っています。領事サービスの充実に努めておるところですが、今後のさらなる改善に役立てたく、アンケートへのご協力をよろしくお願いします。